

ABBYY® FineReader® 15

よりスマートな PDF ソリューション

ABBYY FineReader とは？

ABBYY FineReaderは、様々な用途に使える万能なPDFツールです。このツールを用いることで、知識労働者が、デジタルワークプレイス上で効率的に文書进行处理できるようになります。AIをベースとしたABBYYのOCR技術は、デジタル化やデータの検索、編集、保護、共有を一層容易にし、そして現代の業務で扱う文書の種類を問わず共同作業を可能にします。

FineReader PDFは、アクセス不可能で、検索不可能な文書や情報から生じる非効率さを省略します。紙媒体とデジタル文書を同時に使ったワークフローや、様々なソフトウェアアプリケーションの使用が必要とされるタスクなどに含まれる非効率な作業も省くことができます。これにより知識労働者は、事務的な業務に煩わされることなく、それぞれ自身の専門分野に専念できるようになります。



ドキュメント処理の最適化

1つのワークフローで、あらゆる種類のドキュメントのデジタル化、検索、編集、保護、共有、共同作業を実施できます。



PDFを最大限に活用

今までになかったほど簡単に、デジタルおよびスキャンしたPDFを編集することができます。文章やパラグラフの修正、レイアウトの調整等を、自由自在に行うことが可能になります。



ドキュメントワークフローのデジタル化

AIベースのOCRテクノロジーで、デジタルワークスペースに紙ベースの文書を統合することで日常業務を簡略化します。

FineReaderの何が際立っているのか？

- 迅速な背景認識機能は、これまで検索できなかったPDFデータを、すぐにアクセス可能な状態にし、作業に使える状態にします。
- 検索不可能なスキャンデータを含む、多様なファイルフォーマットの文書を比較できることで、文書の比較作業を効率的に行えるようになります。
- 非常に多くの言語が認識可能です。インテリジェントな文書の言語検知機能や多言語文書をサポートしています。
- 突出した品質のOCR変換を提供する、OCRの業界リーダーです。
- OCRエディタを使った高度なドキュメントのデジタル化および変換機能です。
- 素晴らしい精度でテーブルの変換と抽出を行います。

主な機能

ABBYY FineReader PDFは、様々なフォーマットの文書をシンプルに行えるようにするための、総合的なツールセットを提供します。その作業には、はじめからデジタル文書であるのか、紙の文書からデジタル化されたものであるかは問いません。



PDFの編集および整理

はじめからデジタル文書であるのか、紙の文書からデジタル化されたものであるかという制約を受けず、同じ手順で全ての文書の処理を行えます。面倒な変換の手順を踏むことなく、PDFのテキスト、表、レイアウトにアクセスし、編集します。

PDFの保護および署名

PDFの共有および保管におけるセキュリティリスクを緩和します。デジタル署名の適用、重要情報の編集、非表示データの削除、PDFへのアクセスの管理を、行うことができます。

異なるフォーマットのドキュメントの比較

(FineReader Corporateのみ) バージョンが異なる2種類の文書を、素早く比較できます。仮にその2つの文書が、検索不可能なスキャンデータであっても、比較可能です。変化について簡単な見出しを付けて、コメント付きのPDFや、トラックチェンジ機能が付けられたWordデータとしてエクスポートしましょう。これにより、他の人々へのシェアや、共同作業ができるようになります。

デジタル化および変換ルーチンの自動化

(FineReader Corporateのみ) 繰り返しの多いテキスト認識(OCR)タスクを合理化するために、自動化ツールを活用しましょう。また、複数の文書を検索可能なPDFやPDF/A文書に変換させたり、Microsoft WordやExcelのような編集可能なフォーマットに変換させることも可能です。

PDFの共同作業および承認

アイデアを共有し、チームからのフィードバックを収集し、ドキュメントの承認を可能とします。ドキュメント内でマーキング、コメント、イラスト機能等のツールを活用して、PDF上で直接ディスカッションし、決定を下すことができます。

PDFの作成および変換

あらゆるファイルフォーマットや紙の文書を、ISOの規則に準拠した検索可能なPDFに変換できます。あるいは編集を進めるために、それらの文書をMicrosoft®WordおよびExcel®フォーマットに変換できます。

OCRを使ったドキュメントとスキャンデータのデジタル化

紙の文書をデジタル化し、スキャンされた文書を検索可能な状態で保存を行います。そうすることで、素早く確実なデータの引き出しや、再利用、編集を行なえます。デジタルワークプレイス向けに、マーケットを牽引するABBYYの人工知能ベースOCRテクノロジーを活用しましょう。

ユニバーサル PDF ツールでの簡単な作業

シンプルで単純なユーザーインターフェースと、高品質の仕上がりを堪能してください。使用するアプリケーションの数を減らし、同じ作業の二度手間を防ぐことで、日常業務の効率性を向上させられます。

どのオプションが、あなたにとって最善の ものですか？

ABBYY FineReaderは、知識労働者向けのPDFツールを提供します。このツールは、彼らがデジタルワールドの業務に対応する上で不可欠なものです。Abbyy FineReaderには、個人向けと企業向けの2つのバージョンがあります。個人ユーザー、中小企業、エンタープライズ企業あるいは公的・教育機関は、それぞれ自身のタスクの必要に応じて、最適なバージョンを選ぶことができます。

ABBYY FineReader 15 – 利用可能なオプション

個人向け		企業向け
Standard	Corporate	ボリュームライセンス
PDF の編集、保護、共同作業	PDF の編集、保護、共同作業	Standard版とCorporate版のいずれにも、数多くのライセンス購入オプションをご用意しておりますので、社員数に応じて万能型PDFツールを使えるようライセンスを割り当てていただくことが可能です。進化したボリュームディスカウント、ネットワークデプロイメント、そしてシンプルなライセンス管理、それぞれのメリットをご活用ください。
PDF の作成および変換	PDF の作成および変換	
OCR による紙ベース文書およびスキャンデータのデジタル化	OCR による紙ベース文書およびスキャンデータのデジタル化	
	デジタル化および変換ルーチンの自動化 5,000 ページ/月*、2 コア 様々なフォーマットのドキュメントの比較	

*1 ヶ月のページ制限数は、Hot Folder による自動処理にのみ適用され、30 日ごとに更新されます。

30日間無料トライアル版をダウンロードする

新機能あらゆる種類の PDF の編集が可能になりました

FineReader 15 により、スキャンドキュメントを含む全ての PDFドキュメントを、テキスト エディタのように簡単に編集することができます。パラグラフ全体の編集、書式の変更、表の編集、レイアウト全体の配置変更、行うことができます。



新機能ドキュメント比較のエクスポート

2 種類のドキュメントバージョンの違いを、PDF のコメント形式でエクスポートできる機能に加え、比較結果を Word ドキュメントの変更履歴モードにも、エクスポートできるようになりました。この機能により、編集を簡単に承認、もしくは拒否し、ドキュメントを完成させることができます。



新機能より高い正確性で文書を変換する

OCRテクノロジーは、日中韓言語の正確性、レイアウトの維持、そしてPDF へのコンバージョンといった作業の限界をさらに押し上げました。



組織全体にFineReaderを展開する

フレキシブルで、シンプルなライセンスの購入オプションは、各企業が必要とする規模やITインフラストラクチャに応じて、柔軟に対応します。所属する企業の社員向けに、5ライセンス購入から始めることができます。これにより、このツールを使う社員たちは、企業全体のPDFデータの処理作業の最適化を行うことができますようになります。

購入可能なライセンス各種



PC固定ライセンス 5ライセンス以上

あらゆる規模の非中央集約化された組織や、各地域のローカルエリアネットワークにとって理想的な環境を用意しており、各社員が日常的に使うデスクに、PDFソリューションが必要な企業に最適です。単一のライセンスキーを用いた中央集中型ロールアウトによるインストールをサポートしています。ライセンスは、ライセンスマネージャーツールを用いて管理されます。



リモートユーザー・ライセンス 5ライセンス以上

デスクトップやバーチャル化ソリューションのためのアプリケーションを通じて、FineReaderを使えるようになります。そのためのアプリケーションには、Microsoft Remote Desktop Services (RDS)、Citrix Virtual Apps、Desktopsなどが挙げられます。サーバーファームへのFineReaderのデプロイや、ライセンスマネージャーツールの使用をサポートしています。このツールを使うことで、FineReader使用ライセンスのセットアップと統制を行い、ユーザーの割当を行うことができます。



同時使用ライセンス 5ライセンス以上

必要に合わせてPDFソリューションを用いることで、中小企業や各地域のローカルエリアネットワーク内の社員に最適で、コスト効率性の高いソリューションを提供します。台数の上限なくワークステーションに、デプロイを行うことができます。しかし、同時に使用できるユーザー数は、ライセンスの交付数によって制限されます。

お客様のITインフラストラクチャ内で、ライセンスのタイプをお試しください。

IT関連の利点



IT コストの合理化

組織全体にポジティブな影響をもたらす、一括払い割引サービスや進行型ボリューム割引サービスを、活用してください。



全てを揃えたオールインワン機能

OCRを最大限に活用したテクノロジーを導入することで、スタッフたちも働きやすくなります。そして、この技術を活かして、様々な種類のPDFファイルの処理を最適化できます。



ソフトウェア資産管理の標準化

複数のステークホルダーが共同作業を円滑に行うことができるようにするため、組織全体でひとつのPDFソリューションを使用しましょう。



ライセンス管理の簡略化

自動化されたデプロイメントと簡単なライセンス管理により、ITワークロードを低減します。

システム要件

全ての技術的な条件、サポートされているインプットおよびアウトプットのファイルフォーマット、同様に認識可能な言語や文書の比較可能な言語に関する詳細なリストは、こちらをご覧ください。www.abbyy.com/ja-jp/fineviewer/specifications

• Microsoft® Windows® 10 / 8.1 / 8 / 7

• SSE2命令セットを備えた1 GHz以上のx86またはx64プロセッサを搭載したPC

• マルチプロセッサシステムの最低1 GBのRAM (4 GBを推奨)、追加プロセッサごとに追加で512 MBのRAMが必要となります

• 通常のプログラムインストールのために1.2 GBのハードディスク容量が、プログラムの最適な動作のために1.2GBの空き容量が必要。

• シリアルナンバーを有効化するためにインターネット接続が必要となります



615-0022

7

8F

Additional Development

TEL: 075-322-6778, FAX: 075-322-0225

<https://fineviewer.add-soft.jp/>

